

## “鋳造業の次世代ものづくりをめざすスマートファクトリーの実現研究部会”の委員公募

公益社団法人日本鋳造工学会 研究委員長 平塚 貞人

製造業ではカーボンニュートラルの実現や光熱費高騰への対応、人材不足などの課題を解決するため加工・組立、サプライチェーンを中心に先進技術を生産現場へ活用することが求められています。また、鋳物特有の製造上の難しさから職人のカン・コツに頼っていたノウハウをデジタル化することで技術を共有し生産現場の安全性向上や鋳物生産の効率化、品質安定化、技能伝承が促進され、国際競争力を高めることができます。

そこで、本研究部会では、鋳造業の次世代ものづくりをめざすスマートファクトリーの実現へ向けてデータサイエンス、機械学習、ICTを活用したリモート工場、ロボット、センシング技術などさまざまな最新技術を取り入れるべく鋳造設備や鋳物生産の進むべき方向や在り方を議論し、提言していきます。また、先端的な設備技術開発のみならず、現場改善も重要な活動の一つであります。

上記の鋳造設備および生産技術に関する研究に興味関心のある企業、研究所または大学などの方々の参加をお待ちしております。本研究部会では先端的な取り組みをされている企業の鋳造工場のみならずスマートファクトリー実現に関連した企業の見学も企画しております。

- ・ 研究活動期間：2023年4月から3年間
- ・ 委員会回数：4回/年
- ・ 部会長：山田 実（岐阜工業高等専門学校）
- ・ 年会費：30,000円

参加を希望される方は、下記の申込書に記入の上、幹事の田崎宛（青山学院大学）まで2023年6月10日までに申し込みください。なお、部会委員はその運営上、経費の一部負担、部会での共同実験及び研究報告などの義務を負っていただくことになります。また、会員は日本鋳造工学会の正会員・維持会員・外国会員・学生会員に限らせていただきます。

青山学院大学 田崎 宛て E-mail: [tasaki@me.aoyama.ac.jp](mailto:tasaki@me.aoyama.ac.jp)

**鋳造業の次世代ものづくりをめざすスマートファクトリーの実現研究部会 参加申込書**

氏名	
勤務先	
所属・役職	
住所	〒
連絡先	TEL : FAX : E-mail :